

2019年度 開催団体募集



いつものみんなと、いつもの場所で、
ちょっぴり特別な楽しいひとときを。



宮崎県立芸術劇場では、事業運営の基本コンセプトのひとつ『つながる』に基づいて、音楽を用いたアウトリーチ事業をおこなっています。この事業では、音楽といった舞台芸術の魅力や楽しさを伝えるだけでなく、音楽によって劇場が地域社会や県民の皆様とより深くつながっていくことで、文化の香り高く、心豊かな地域社会を築いていくことを目指しています。

さまざまな理由により劇場まで足を運ぶことができない方々のところへは、こちらから伺って、音楽をお届けします。舞台芸術を鑑賞する機会としてだけではなく、想像力や表現力、コミュニケーション力の育成、地域のコミュニティ活性化の一助となるように努めていきます。

音楽と県民の皆様が身近に「つながる」ことのできるこの機会を、ぜひご活用ください。



～写真はこれまでの様子～

応募締切
2019.1/25(金)
必着

ミュージック・シェアリング（音楽アウトリーチ）開催団体募集要項

「音楽は好きなんですけど劇場までは行けない」・・・こちらから伺い生の演奏をお届けします。
「クラシックコンサートは堅苦しくて」・・・参加者が楽しめるよう工夫したプログラムをご用意しています。
「良い演奏を聴きたいのだが」・・・オーディションに合格し専門家から研修を受けた演奏家です。
「ピアノはあるけど使ってなくて」・・・まずはご相談ください。

『伝える力』

「アウトリーチってどんなもの？」と聞かれると、言葉での説明が難しいものです。

劇場からスタッフと共に、アーティストが県内各地に伺い、3つのS（小さいスペース・少人数・短い時間）で演奏します。本番までの間に「下見」「ランスルー（リハーサル）」「本番」の手順を踏み、丁寧な作り方を心がけています。実際にアウトリーチに参加された方から、「初めて小さいスペースでやる意味が分かった」「やはり5・6歳児には長い時間は無理ですね」など共感していただくことができました。

ある高名な演奏家は「本物であれば、子どもにも伝わるものだ」と言っています。私たちは、アーティストと共にその本物を目指して、全ての人々に伝えることができる、努力をしていきたいと思えます。

是非、「ミュージック・シェアリング」を体験していただき、体全体で音楽を感じ取っていただければ幸いです。

桐原直子（音楽事業・アウトリーチ事業アドバイザー）

【趣 旨】

○訪問コンサートを通じて、地域の方々や子どもたちに音楽の楽しさや素晴らしさを伝えることにより、

地域のクラシック音楽ファンと劇場のファンの増加を目指します。

○県内在住の演奏家と地域の方々との出会いの場をつくることにより、

豊かなコミュニティを育てていくことを目標とします。

○3つのS【**小スペース**（音楽室など）・**小人数**（50人以内）・**短い時間**（30分～45分）】を

念頭におき、身近に音楽を楽しめるコンサートを実施します。

【対象団体】

○学校、幼稚園・保育所や地域のコミュニティ団体など

・間近で演奏に触れていただきたいという趣旨から、1回の対象人数は最大50人程度とさせていただきます。

クラス単位で、複数回に分けての実施も可能です。（申込書にその旨をお書き添えください）

・入場無料です。営利目的の団体は対象外です。

・これらに該当しないと思われる場合でも、興味がある方はお問い合わせください。

○県内の公立文化施設

・公立文化施設（ホール）での実施も可能ですが、事業の趣旨から、所在地域の幼稚園、保育所、小・中学校等でのアウトリーチ事業をセットにした実施とさせていただきます。費用については、協議の上決定します。

【実施日程】

○2019年6月～2020年2月までの間

・日程のご希望がある場合は、応募申込書にご記入ください。

・劇場の他事業や出演者スケジュールによりご希望に添えない場合があります。

・ご希望がない場合は、劇場と団体間の協議により決定します。

・実施決定後、演奏家が会場の下見に伺います

【出演者】

○オーディションで合格した県出身・在住の演奏家が伺います。

※2018年11月に行うオーディションにおいて登録アーティストを決定します。ほか、これまでの登録アーティストが出演する場合がございます。

【アドバイザー】

○アウトリーチにおける専門家と当劇場アドバイザーが、出演者の専門研修を行いプログラムを決定します。

- ・児玉 真（公益財団法人地域創造プロデューサー）
- ・桐原 直子（公益財団法人宮崎県立芸術劇場音楽事業・アウトリーチ事業アドバイザー／フルート奏者）

【役割・費用分担】

項目	劇場	開催団体	経費等
出演者	○		出演者にかかる経費（出演料・交通費）は劇場が負担します。
会場及び控室		○	・会場使用料は団体側で負担をお願いします。 ・会場は調律、準備、リハーサルのため、開演の3時間前から手配をお願いします。
ピアノ		○	会場所のピアノを使用させていただきます。 ピアノをお持ちでない場合はご相談ください。
ピアノ調律	○		劇場が費用を負担します。
出演者への ケータリング		○	飲物（ミネラルウォーター、お茶、コーヒー）、簡単なお菓子（チョコレート、あめ）などをご準備ください。
広報チラシ		○	事前に参加者にお知らせするなど、広報をされる場合は会場側で作成ください（掲載情報は提供します）
当日プログラム		○	出演者や曲目情報など簡単な内容で結構です（掲載情報は提供します）
会場設営・準備		○	当日は劇場スタッフが同行します。また、準備をお願いするものについては事前にご連絡します。
音楽著作物使用料	○		劇場が手続きおよび負担します。

【応募方法・締切】

応募申込書に必要事項を記入し、2019年1月25日（金）※必着までに、下記申込先までFAXまたは郵送してください。

なお、申込み多数の場合は、スケジュールや地域バランス等を考慮して選考させていただきますのであらかじめご了承ください。

※2019年2月中旬までに実施の有無をご連絡します。

【実施までの流れ】

実施決定（通知） → 電話・FAXにて日程調整 → 会場の下見・打ち合わせ → 実施

問合せ・申込先

〒880-8557 宮崎市船塚3丁目210番地

公益財団法人宮崎県立芸術劇場 企画広報課 担当：高吉・三雲

TEL：0985-28-3208 FAX：0985-20-6670

アウトリーチ事業HP：http://www.miyazaki-ac.jp/?page_id=760

2019年度 ミュージック・シェアリング（音楽アウトリーチ） 開催団体応募申込書

団体名				
住所	〒			
連絡先	(T e l)	(F a x)		
代表者	(役職)	(氏名)		
担当者	(役職)	(氏名)		
担当者E-mail				
日程・時間帯	※〇月頃、〇曜日は不可などご記入ください。日程は開催決定後、協議の上で決定させていただきます。			
会場・対象人数	※想定している会場をご記入ください 会場名 ※極力音楽室など趣旨に合った会場をご検討ください。 ○会場にあるピアノについて教えてください （ グランドピアノ ・ アップライトピアノ ・ 電子ピアノ ） ○会場内に冷暖房はありますか （ 有 ・ 無 ） ○会場内に控室はありますか （ 有 ・ 無 ） 対象人数（見込み） ※50名以内でご検討ください。			
応募動機	※当事業を応募するにいたった動機をお聞かせください			
要望事項	※プログラム内容など、事務局や出演者への要望があればご記入ください			
応募・実施歴	※過去に応募・実施歴のある団体は下記に○を付けてください			
	応募歴	2016年度	2017年度	2018年度
	実施歴	2016年度	2017年度	2018年度
その他	宮崎県教育委員会主催スクールコンサート過去3年の実施歴の有無		有 ・ 無	
(※主催者記入) 受付日		/	受付NO.	

※ご応募いただいた応募用紙は返却いたしません。